

令和3年度

大阪市二次医療圏 「地域医療構想」の進捗状況

大阪アプローチ

圏域ごとのデータに基づく分析をもとに
公民のイコールフットイングで
病床機能分化の議論を進める

Contents

1 大阪市二次医療圏の概要

- (1) 今後の医療需要の見込み
- (2) 医療体制の概要
- (3) 病床機能分化の状況

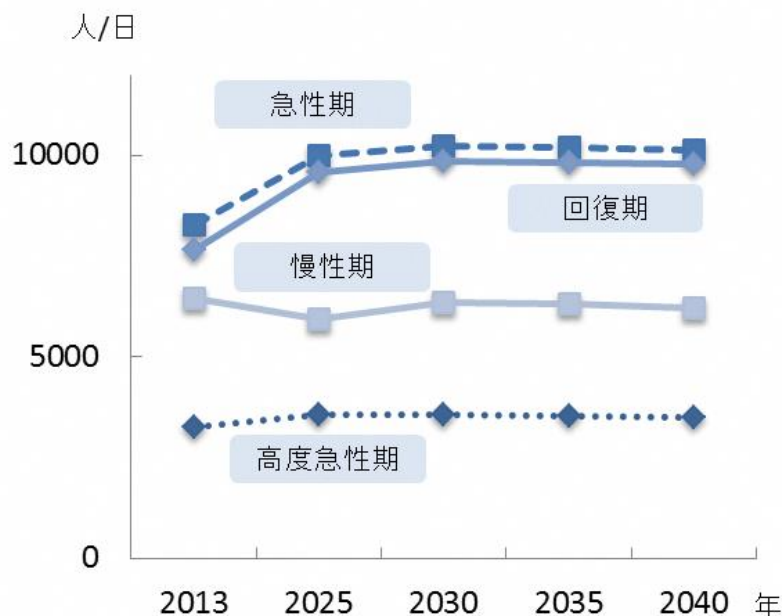
2 将来のあるべき医療体制に向けて

- (1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能
- (2) 2025年に各病院が検討している病床機能のまとめ

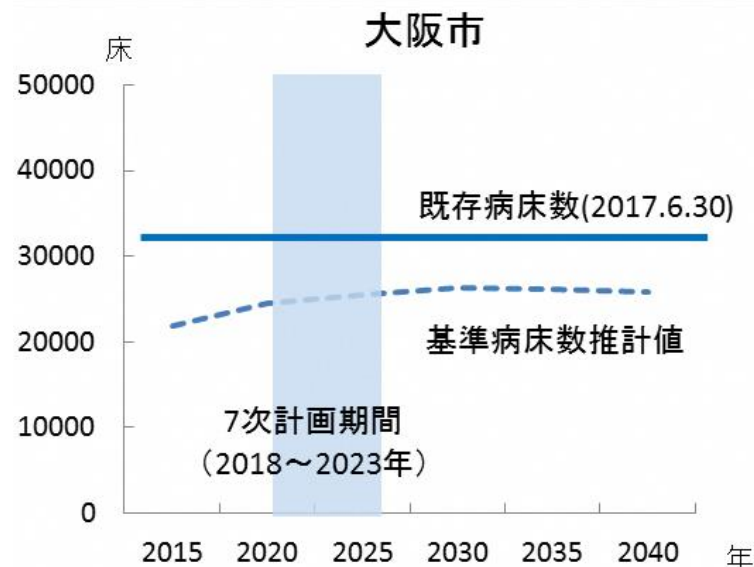
1 大阪市二次医療圏の概要 (1) 今後の医療需要の見込み

今後、2030年をピークに医療需要(特に、急性期と回復期)が増加し、その後、横ばいからやや減少となる見込みである

● 病床機能ごとの医療需要の見込み(総計)



● 基準病床数の見込み



基準病床数の将来見込みでは、2030年においても、既存病床数に達しない見込み。

	2013年	2025年		2030年		2035年		2040年	
	(人/日)	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年
高度急性期	3,251	3,558	1.09	3,565	1.10	3,533	1.09	3,503	1.08
急性期	8,286	10,013	1.21	10,252	1.24	10,199	1.23	10,131	1.22
回復期	7,672	9,596	1.25	9,876	1.29	9,839	1.28	9,786	1.28
慢性期	6,442	5,941	0.92	6,347	0.99	6,314	0.98	6,204	0.96
合計	25,651	29,108	1.13	30,040	1.17	29,885	1.17	29,624	1.15

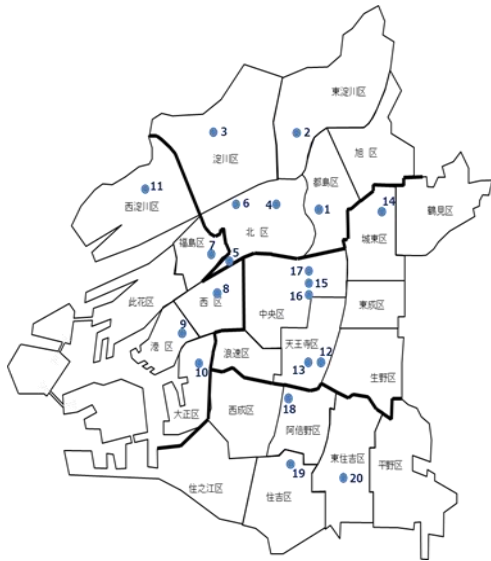
参照：第7次大阪府医療計画
一部改編

1 大阪市二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要①

新公立病院改革プラン補足調査対象病院が4病院、公的医療機関等2025プラン対象病院が16病院である

●主な医療施設の状況(1)

No.	所在地	病院名	新公立病院改革プラン にかからず指定調査対象 対象病院	公的医療機関等2025プラン 対象病院	特定機能病院	地域医療支援病院	社会医療法人開設病院	公的医療機関等	府立病院機構	在宅療養後方支援病院	がん診療拠点病院	三次救急医療機関	災害拠点病院	特定診療災害医療センター	周産期母子医療センター	感染症指定医療機関	結核病棟を有する病院	エイズ治療拠点病院	
																			○
1	都島区	大阪市立総合医療センター	○		○		○				□	○	○			○			○
2	東淀川区	宗教法人在日本南プレスビテリアンミッション淀川キリスト教病院		○		○					○				○				
3	淀川区	大阪市立十三市民病院	○				○				○						○		
4	北区	社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会中津病院	○			○		○			○								
5		大阪整肢学院	○			○		○											
6		公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院	○			○				○					○				
7	福島区	独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院	○			○		○			○								
8	西区	公益財団法人日本生命済生会日本生命病院	○			○				○	○								
9	港区	独立行政法人地域医療機能推進機構大阪みなと中央病院	○				○												
10	大正区	社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会泉尾病院	○				○			○	○								
11	西淀川区	社会医療法人愛仁会千船病院	○			○	○			○	○				○				
12	天王寺区	医療法人誓和会 大阪警察病院	○			○					○	○	○						
13		大阪赤十字病院	○			○					□	○	○		○				
14	城東区	社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院				○		○			○								
15	中央区	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター	○			○		○	○		◇				○				
16		独立行政法人国立病院機構大阪医療センター		○		○		○			□	○	○						○
17		国家公務員共済組合連合会大手前病院		○		○		○			○								
18	阿倍野区	大阪市立大学医学部附属病院		○		○					□	○	○		○				○
19	住吉区	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター	○			○		○	○		□	○	○		○				○
20	東住吉区	医療法人橘会東住吉森本病院		○		○					○								○
合計			4	16	2	14	1	14	2	4	18	6	6	1	7	1	1	4	



2021年10月末時点
【対象病院数175の内訳】
公立病院：4
公的病院：16
民間等病院：155

※「がん診療拠点病院」の◇印は「都道府県がん診療連携拠点病院(国指定)」、□印は「地域がん診療連携拠点病院(国指定)」、○印は「大阪府がん診療拠点病院(府指定)」を示す。
 ※「周産期母子医療センター」の□印は「総合周産期母子医療センター」、○印は「地域周産期母子医療センター」を示す。

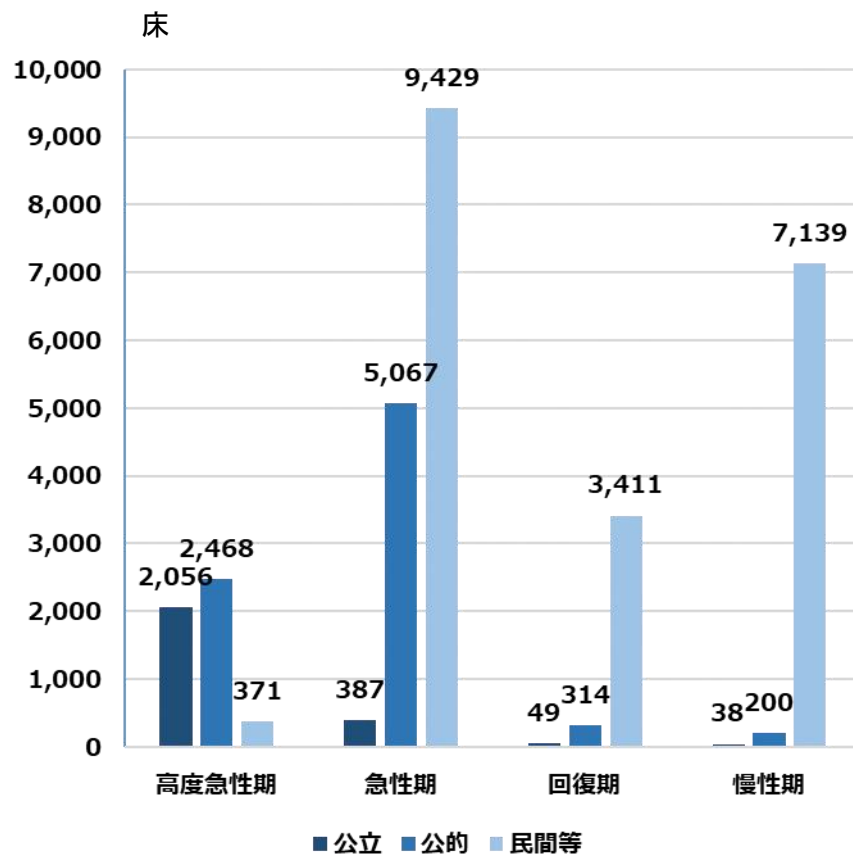
1 大阪市二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要②(病床機能別実態)

病床機能別病床数において、高度急性期では公立・公的病院が、急性期・回復期・慢性期では民間等病院が多い

● 病院プラン調査等提出状況

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	4	4	100%
公的	16	16	100%
民間等	155	152	98.0%
合計	175	172	98.3%

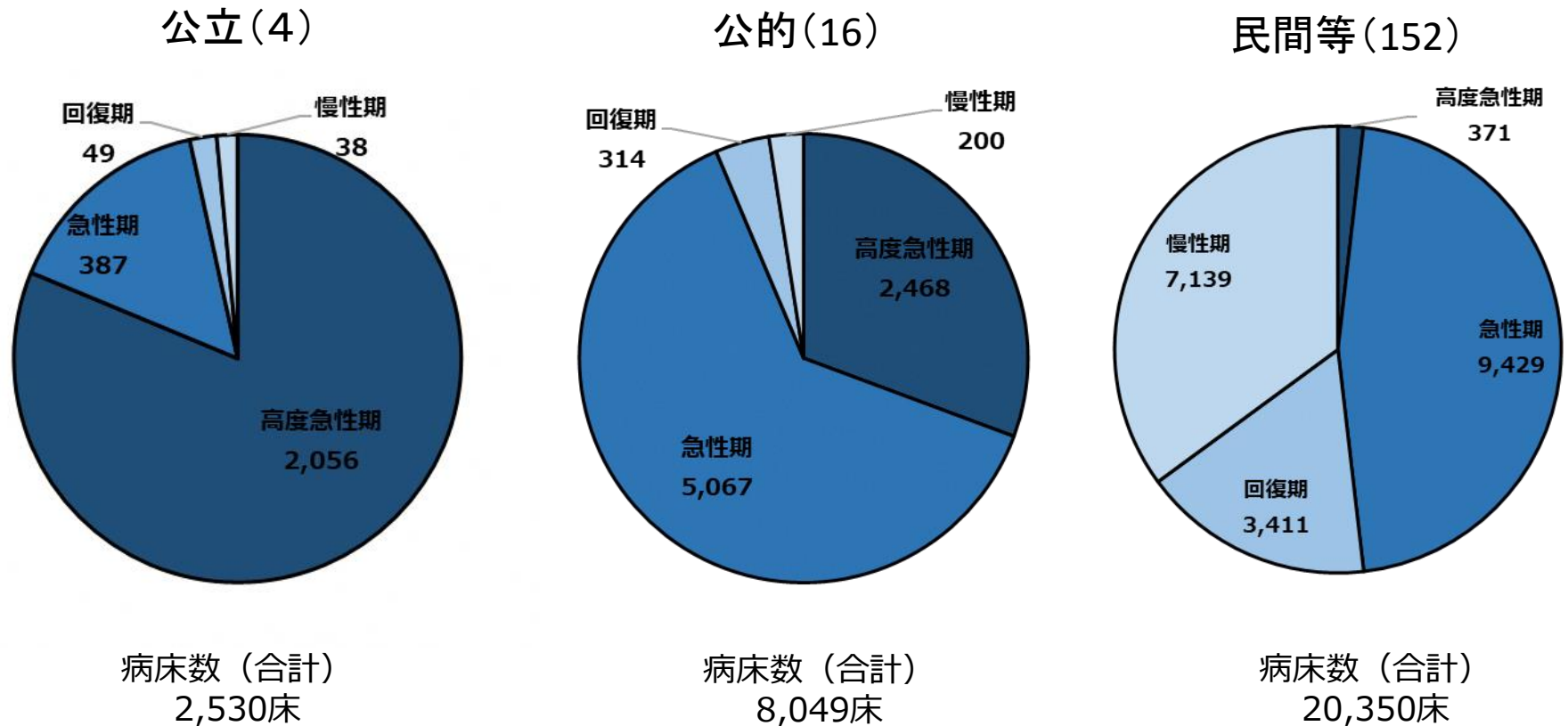
● 病床機能別病床数



1 大阪市二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要③(公民別病床機能)

公立・公的病院では高度急性期・急性期が大半を占め、民間等病院では回復期・慢性期が約半数を占める

●公民別病床数の病床機能別割合(病院プラン等提出172病院(公立4、公的16、民間等152))



1 大阪市二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要④(公民別病床機能)

●【参考】基本医療圏別病床機能別割合

病床機能別病床数【令和3年】(大阪市北部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	812	387	0	0	1,199
公的	303	1,484	102	100	1,989
民間等	199	2,291	627	1,220	4,337
計	1,314	4,162	729	1,320	7,525

病床機能別病床数割合【令和3年】(大阪市北部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	67.7%	32.3%	0.0%	0.0%	100%
公的	15.2%	74.6%	5.1%	5.0%	100%
民間等	4.6%	52.8%	14.5%	28.1%	100%
計	17.5%	55.3%	9.7%	17.5%	100%

病床機能別病床数【令和3年】(大阪市西部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	69	1,647	166	40	1,922
民間等	49	1,749	617	962	3,377
計	118	3,396	783	1,002	5,299

病床機能別病床数割合【令和3年】(大阪市西部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
公的	3.6%	85.7%	8.6%	2.1%	100%
民間等	1.5%	51.8%	18.3%	28.5%	100%
計	2.2%	64.1%	14.8%	18.9%	100%

病床機能別病床数【令和3年】(大阪市東部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	500	0	0	0	500
公的	1,169	1,607	46	60	2,882
民間等	115	3,070	1,196	2,009	6,390
計	1,784	4,677	1,242	2,069	9,772

病床機能別病床数割合【令和3年】(大阪市東部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
公的	40.6%	55.8%	1.6%	2.1%	100%
民間等	1.8%	48.0%	18.7%	31.4%	100%
計	18.3%	47.9%	12.7%	21.2%	100%

病床機能別病床数【令和3年】(大阪市南部)

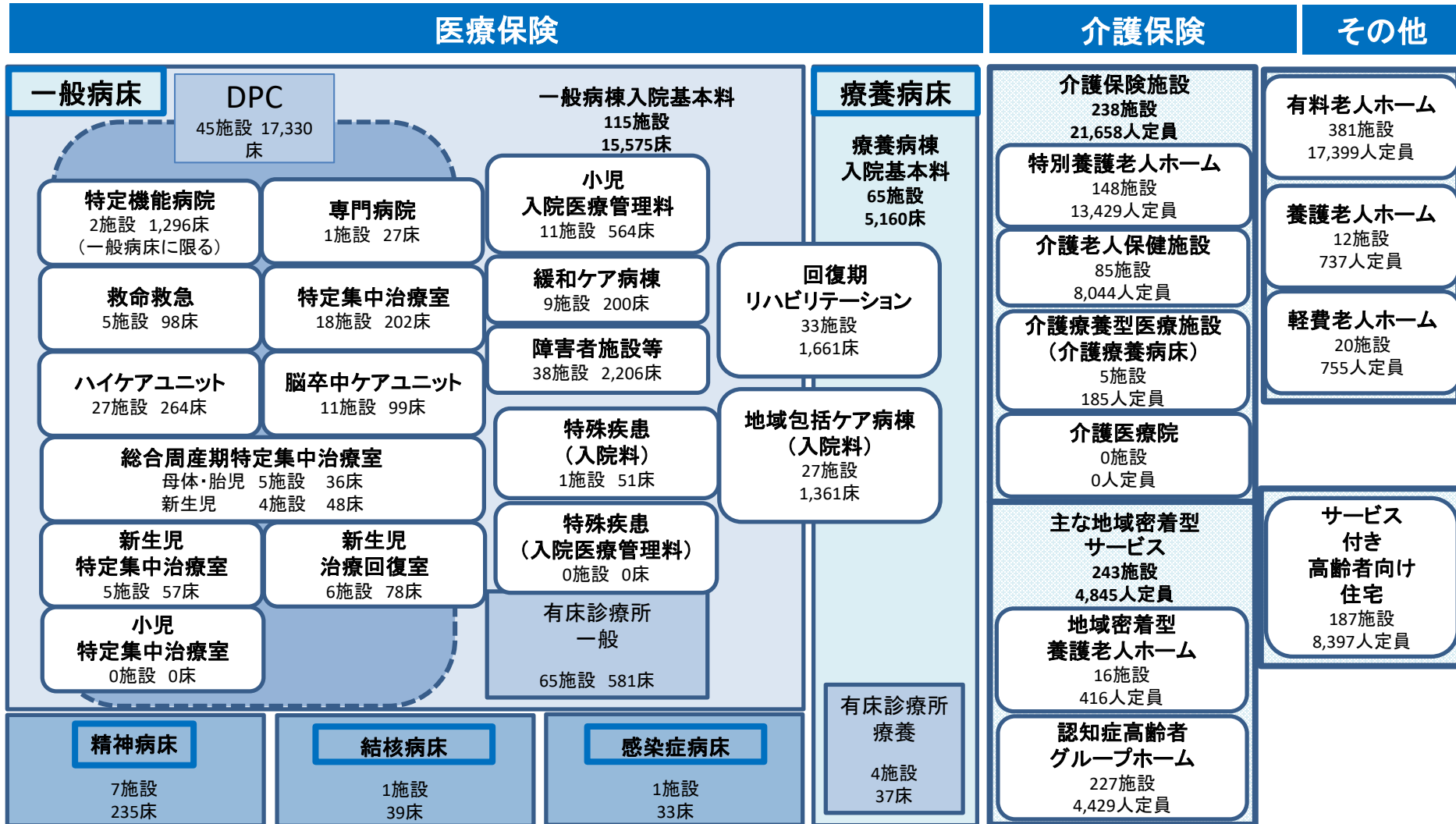
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	744	0	49	38	831
公的	927	329	0	0	1,256
民間等	8	2,275	971	2,948	6,202
計	1,679	2,604	1,020	2,986	8,289

病床機能別病床数割合【令和3年】(大阪市南部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	89.5%	0.0%	5.9%	4.6%	100%
公的	73.8%	26.2%	0.0%	0.0%	100%
民間等	0.1%	36.7%	15.7%	47.5%	100%
計	20.3%	31.4%	12.3%	36.0%	100%

1 大阪市二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要⑤(医療介護提供体制)

医療・介護提供体制は、多くの機能・施設から構成されている



出典 「医療保険」病床機能報告(2020年7月1日時点)ただし、次項目は右記のとおり、精神病床・結核病床・感染症病床(大阪府健康医療部資料(2021年10月31日時点))

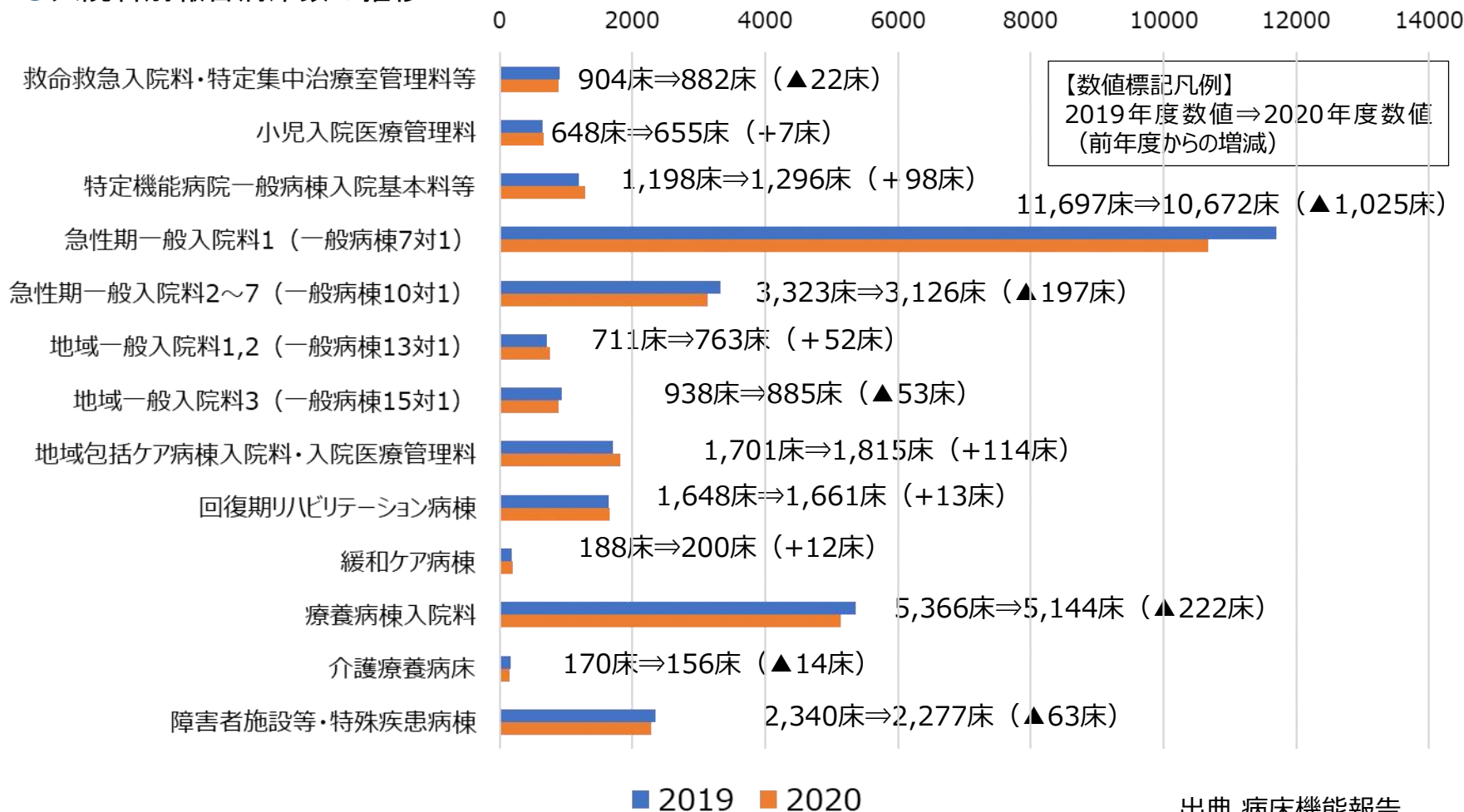
「介護保険・その他」大阪府福祉部資料(認知症高齢者グループホームの施設数は2021年4月1日時点、定員数は2020年3月31日時点、

有料老人ホームは2021年10月1日時点、サービス付き高齢者住宅は2021年4月30日時点、その他施設は2021年4月1日時点)

① 大阪市二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要⑥(入院料別の経年変化)

地域包括ケア病棟入院料は増加、急性期一般入院料1、療養病棟入院料は減少している

●入院料別報告病床数の推移



① 大阪市二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要⑦(転換補助金)

「病床転換等促進事業補助金」については、大阪市二次医療圏において12病院に対し、交付実績がある

病床転換等促進事業補助金（実績）

大阪府全体

	補助金交付病院数			補助金交付病床数		
		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院
2015年	3	3	3	119	119	119
2016年	5	3	0	103	63	0
2017年	7	5	2	303	125	41
2018年	7	6	0	315	285	0
2019年	8	4	1	256	44	6
2020年	6	5	0	262	154	0
合計	36	26	6	1358	790	166

大阪市

	補助金交付病院数			補助金交付病床数		
		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院
2015年	1	1	1	78	78	78
2016年	3	3	0	63	63	0
2017年	1	0	0	20	0	0
2018年	2	2	0	29	29	0
2019年	2	1	0	116	8	0
2020年	3	2	0	158	50	0
合計	12	9	1	464	228	78

1 大阪市二次医療圏の概要 (3) 病床機能分化の状況

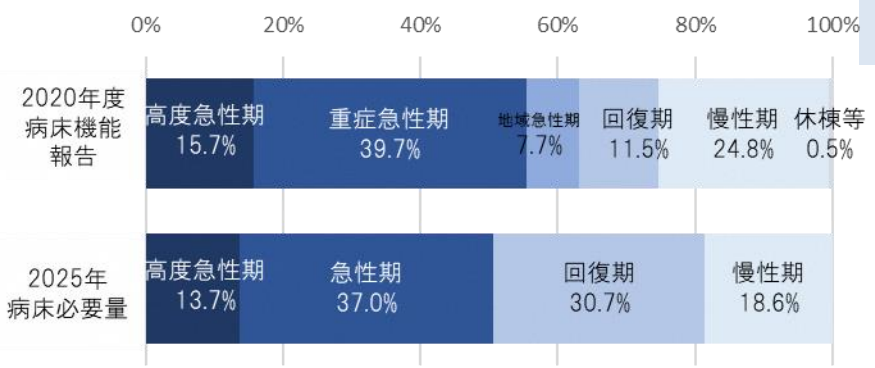
病床数の必要量における回復期機能を担う病床数の確保には、11.5%の回復期機能への転換が必要と推計できる(2019年度は12%)

● 病床機能報告と病床数の必要量の比較

区分	年度	高度急性期	急性期			回復期	慢性期	休棟等	未報告等	合計	
			重症急性期	急性期(不明)	地域急性期						
病床数の必要量	2013	4,335	10,624			8,525	7,003			30,487	
病床機能報告	2014	5,304	16,594			2,162	6,505	160	2,545	33,270	
病床機能報告	2015	4,561	16,101			2,446	7,276	400	2,222	33,006	
病床機能報告	2016	5,326	15,804			2,515	7,336	296	1,522	32,799	
病床機能報告	2017	5,828	15,279	10,752	781	3,746	2,809	8,013	193	76	32,198
病床機能報告	2018	5,566	14,826	10,845	0	3,981	3,275	8,094	439	0	32,200
病床機能報告	2019	4,900	15,357	12,858	0	2,499	3,450	7,824	297	252	32,080
病床機能報告	2020	4,897	14,753	12,352	0	2,401	3,585	7,716	166	914	32,031
病床数の必要量【既存病床数内】	2025	4,380	11,850				9,841	5,961			32,031
病床数の必要量【オリジナル】	2025	4,745	12,838				10,662	6,458			34,703

● 病床機能報告 (2020年度) と病床数の必要量 (2025年) の割合の比較

区分	年度	高度急性期	急性期	急性期			回復期	慢性期	休棟等
				重症急性期	急性期(不明)	地域急性期			
病床機能報告	2019	15.4%	40.4%	0.0%	7.9%	10.8%	24.6%	0.9%	
病床機能報告	2020	15.7%	39.7%	0.0%	7.7%	11.5%	24.8%	0.5%	
病床数の必要量	2025	13.7%	37.0%			30.7%	18.6%		



サブアキュート・ポスト アキュート・リハビリ機能の現状と将来の予測

① 病床機能報告 (地域急性期 + 回復期)

2019年度	18.7%
2020年度	19.2%

② 病床数の必要量 (回復期)

2025年度	30.7%
--------	-------

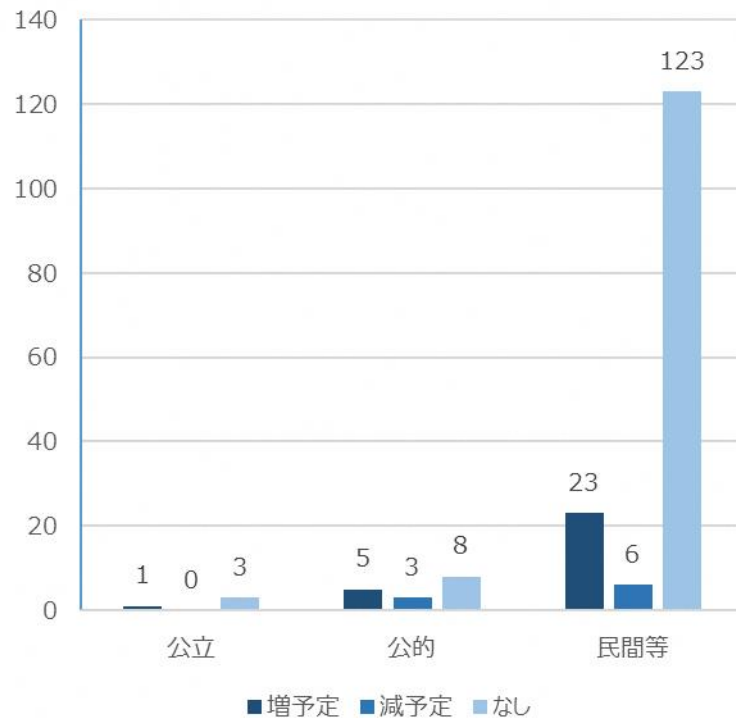
割合の差 11.5% (約3,600床)

2 将来のあるべき医療体制に向けて

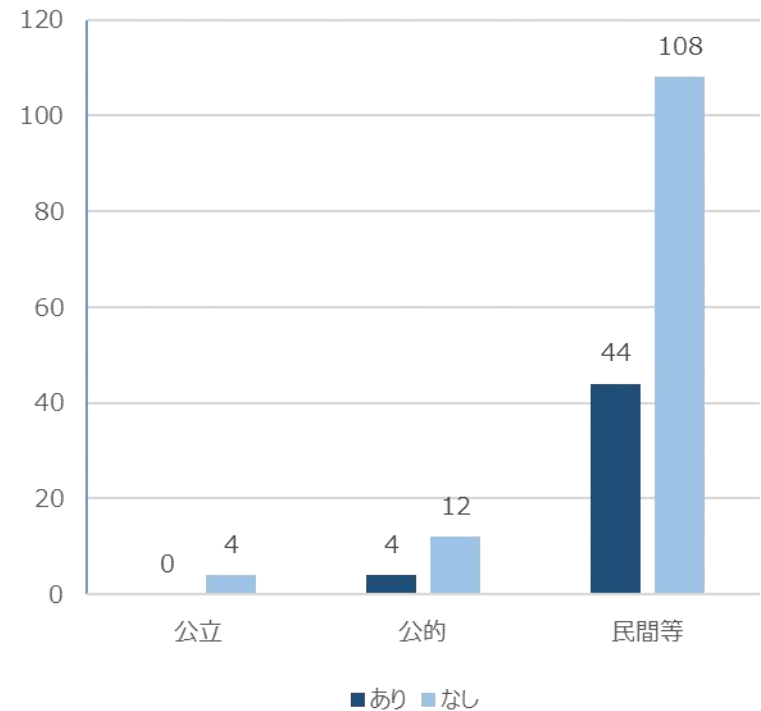
(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

約2割の医療機関が診療科の見直しを検討しており、
約3割の医療機関が建て替えを検討している

● 2025年に向けた診療科の見直しの予定の有無



● 建て替えの検討の有無



2 将来のあるべき医療体制に向けて

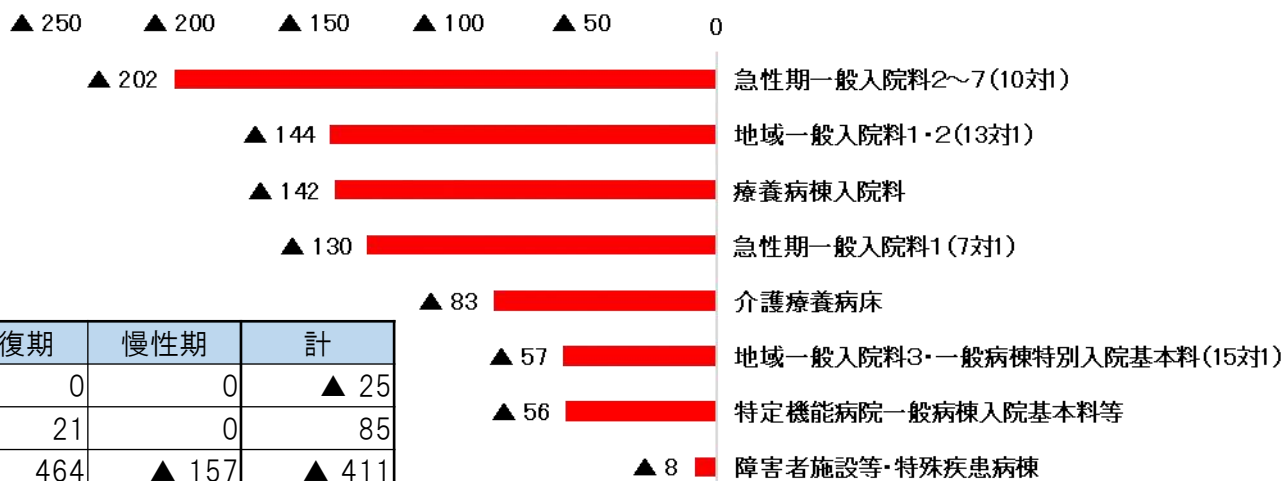
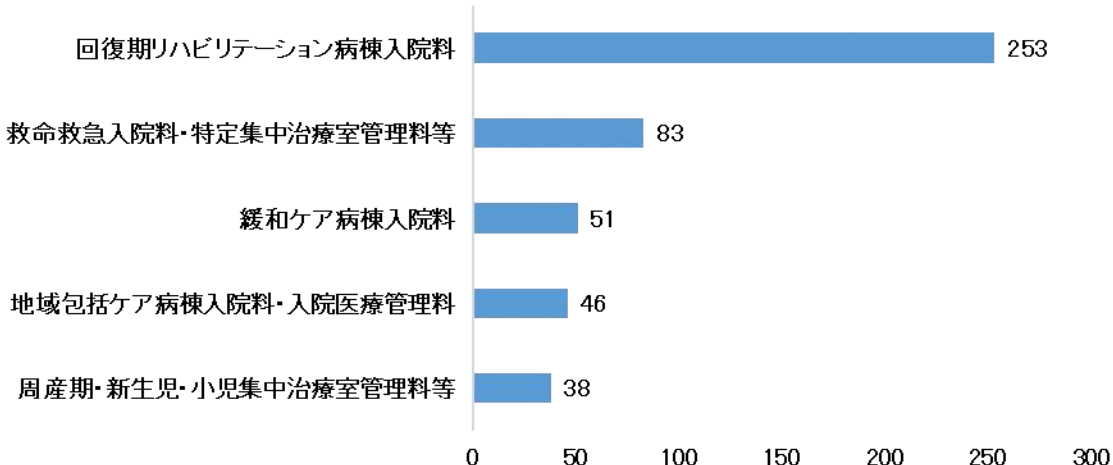
(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

2025年に向け病院が検討している病床機能等の変更は、一部を除き、地域医療構想がめざす病床機能分化の方向性と概ね一致している

●入院料別の検討状況

※2025年に向けた検討状況

各病院の2025年に検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出



●公立・公的・民間別の検討状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	▲ 25	0	0	▲ 25
公的	11	53	21	0	85
民間等	66	▲ 784	464	▲ 157	▲ 411
計	77	▲ 756	485	▲ 157	▲ 351

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

済生会中津病院、桜橋渡辺病院、医誠会2病院、大阪警察2病院、錦秀会4病院、弘済院附属病院が2025年に向け病院の再編を検討している

●大阪市北部

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
北区	済生会中津病院	99	496	75	0	0	670

再編後

再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2023年4月	済生会中津病院	92	446	0	0	538
	【新】済生会中津病院（回復期病院）	0	0	96	0	96
計		92	446	96	0	634
増 減		▲ 7	▲ 50	21	0	▲ 36

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
北区	桜橋渡辺病院	26	145	0	0	0	171

再編後

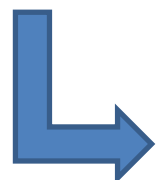
再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
未定	桜橋渡辺病院	0	58	0	0	58
	【新】中之島未来医療病院	13	100	0	0	113
計		13	158	0	0	171
増 減		▲ 13	13	0	0	0

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

●大阪市北部・東部 ※令和2年度において、再編統合は「継続協議」となっている

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
東淀川区	医誠会病院	30	297	0	0	0	327
城東区	城東中央病院	0	233	0	0	0	233
計		30	530	0	0	0	560



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2023年度	【新】医誠会病院（北区）	98	344	118	0	560
計		98	344	118	0	560
増減		68	▲ 186	118	0	0

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

●大阪市東部

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
天王寺区	大阪警察病院	48	508	0	0	24	580
	第二大阪警察病院	4	296	41	0	0	341
計		52	804	41	0	24	921

再編後

※最終的な病床変更については、調整中

再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
2025年3月	【新】大阪警察病院	65	595	0	0	0	660
計		65	595	0	0	0	660
増減		13	▲ 209	▲ 41	0	▲ 24	▲ 261

令和4年度以降「病床機能再編支援事業」の活用を希望

●大阪市南部

住所	法人名	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
住吉区	錦秀会	阪和病院	0	0	0	549	0	549
		阪和第二病院	0	30	0	84	0	114
		阪和記念病院	0	135	0	0	0	135
		阪和住吉総合病院	0	115	0	0	0	115
計		0	280	0	633	0	913	

再編後

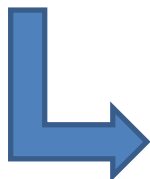
再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2022年6月	【新】阪和病院	0	0	0	432	432
	【新】阪和記念病院	0	157	108	216	481
計		0	157	108	648	913
増減		0	▲ 123	108	15	0

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

●大阪市北部・南部・豊能

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
都島区	大阪市立総合医療センター	807	168	0	0	0	975
阿倍野区	大阪市立大学医学部附属病院	927	0	0	0	0	927
吹田市	大阪市立弘済院附属病院	0	90	0	0	0	90
計		1734	258	0	0	0	1992



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2025年度	大阪市立総合医療センター	807	143	0	0	950
	大阪市立大学医学部附属病院	921	0	0	0	921
	【新】新病院（住之江区）	0	120	0	0	120
計		1728	263	0	0	1991
増 減		▲ 6	5	0	0	▲ 1

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

●【参考】基本医療圏別病床機能の検討状況※

病床機能別増減表（大阪市北部）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	▲ 25	0	0	▲ 25
公的	▲ 2	▲ 8	21	0	11
民間等	63	▲ 149	105	▲ 51	▲ 32
計	61	▲ 182	126	▲ 51	▲ 46

病床機能別増減表（大阪市西部）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	0	0	0	0	0
民間等	4	▲ 4	12	0	12
計	4	▲ 4	12	0	12

病床機能別増減表（大阪市東部）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	19	61	0	0	80
民間等	▲ 1	▲ 476	123	▲ 7	▲ 361
計	18	▲ 415	123	▲ 7	▲ 281

病床機能別増減表（大阪市南部）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	▲ 6	0	0	0	▲ 6
民間等	0	▲ 155	224	▲ 99	▲ 30
計	▲ 6	▲ 155	224	▲ 99	▲ 36

※2025年に向けた検討状況

各病院の2025年に検討している 入院料別（病床機能別）病床数総計から
各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(2) 2025年に向け各病院が検討している病床機能のまとめ

○2025年に向け病院が検討している病床機能等の変更は、地域医療構想がめざす病床機能分化の方向性と概ね一致している